

DifyとローカルLLMで作る WordPressトラブル解決AI

RAG構築の実例：プライベートでお金をかけない

技術サポートシステムの構築

信州 WordPress Meetup in 松本 Vol.38

2025/12/13 - ytsuyuzaki

自己紹介



Name: ytsuyuzaki

From: 千葉
チーバくんの肩らへん

Location:
安曇野の上の方

Job: フリーランス Webエンジニア
(Laravel / バックエンドPG)

Tech :

- PHP / Laravel / WordPressプラグイン
- Node / Vue / Electron
- Linux Mint / Ubuntu
- LLM (Ollama) / Dify / Firecrawl

最近の活動・興味関心

- 信州 WordPress Meetup in 松本
今回で 3 回目の参加。
- WordPress Kansai 参加
参加中に自作プラグイン BeastFeedbacks を
公式ディレクトリへ申請 (レビュー待ち)
GitHub: [ytsuyuzaki/beastfeedbacks](https://github.com/ytsuyuzaki/beastfeedbacks)
- WordPress診断ツール「MozCheck」公開
WordPressサイトの脆弱性・設定チェックを行う
自作ツール (Laravel)
<https://mozcheck.jp/>
- WordPressフォーラムの監視と課題調査
フォーラム投稿を収集し、トラブル傾向の把握。

本日のトピック

とにもかくにも生成AI

とにもかくにも生成AI

今年の流行語にノミネート

チャッピー
(ChatGPT)

2025年 新語・流行語大賞ノミネート語一覧

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 1 エッホエッホ | 16 長袖をください |
| 2 オールドメディア | 17 二季 |
| 3 おてつたび | 18 めい活 |
| 4 オンカジ | 19 働いて働いて働いて働いて働いてまいります/女性首相 |
| 5 企業風土 | 20 ビジュイイじゃん |
| 6 教皇選挙 | 21 ひょうろく |
| 7 緊急銃猟/クマ被害 | 22 物価高 |
| 8 国宝(観た) | 23 フリーランス保護法 |
| 9 古古古米 | 24 平成女兒 |
| 10 7月5日 | 25 ほいたらね |
| 11 戦後80年/昭和100年 | 26 麻辣湯 |
| 12 卒業証書19・2秒 | 27 ミャクミャク |
| 13 チャッピー | 28 薬膳 |
| 14 チョコミントよりもあ・な・た | 29 ラブブ |
| 15 トランプ関税 | 30 リカバリーウェア |

とにかくにも生成AI

生成AIについての話題が事欠かない

過去の業務でも、文章生成や音声書き起こしなど
生成AIを使ったシステムをいくつか作ってきました。

主に ChatGPT API を使って実現していましたが、
使えば使うほど課金が積み上がるので、気軽には回せない。
(システムに組み込むためのAPIは課金が必須)

それでも、もっと自由に使いたい——

ローカルLLM

ローカルLLM

ローカルLLM（いわば“劣化版ChatGPT”）を使うと、手元のPCだけで生成AIを動かします。

精度は有料の ChatGPT や Gemini には及びませんが、無料で使い放題という大きなメリットがあります。私はゲーミングPCで動かしています。

質を上げたい場合は、用途を絞って
事前情報を与える仕組み（RAG）を使うのが有効。

あとは、どうサービスとして活かすかを考えるだけ。

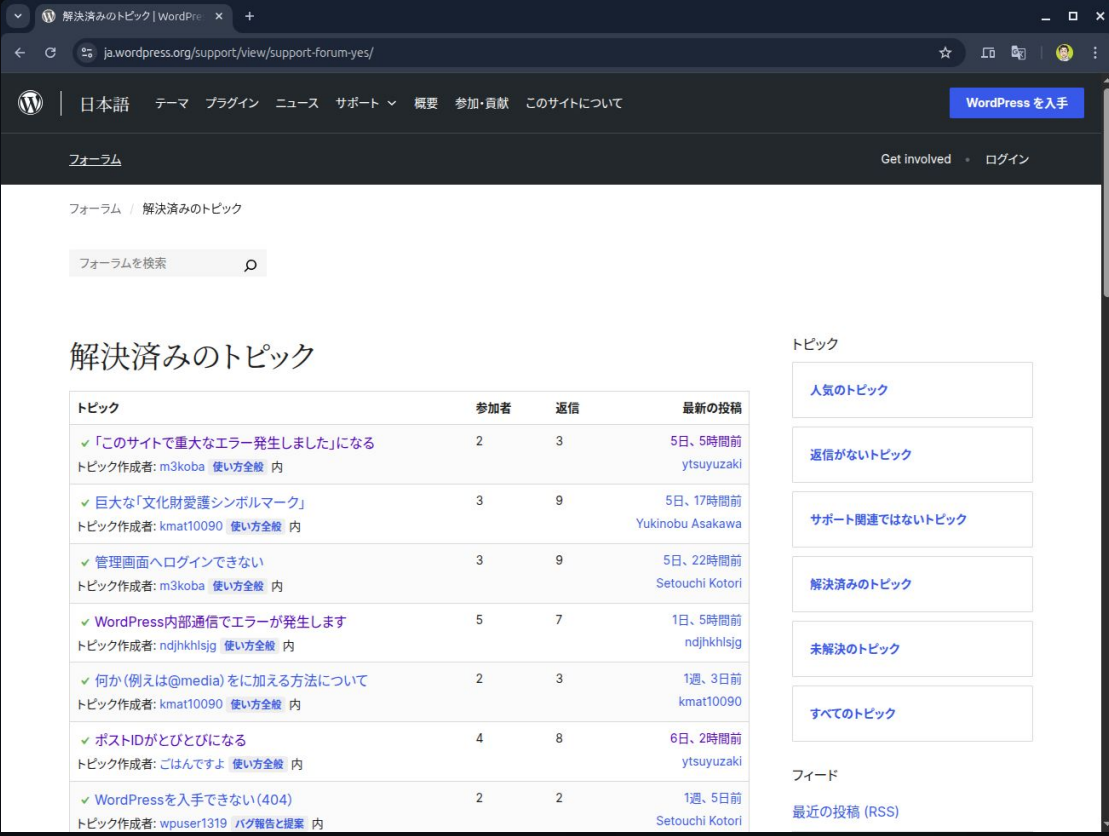
**WordPressフォーラムの
解決トピックは使えるか？**

WordPressフォーラムの解決トピック

WordPressでエラーが出ると、公式フォーラムでの相談が案内されます。名目は「議論の場」ですが、実質はトラブル質問掲示板。1日に1～5件ほど投稿があり、かなり活発です。

特にアップデート絡みのトラブルが多く、私も時々書き込んでいます。回答者の多くは、将来のために知見を蓄積しているような印象です。

そして、この“解決済みトピック”がRAGにとって非常に有益なデータになると感じました。



The screenshot shows the 'Resolved Topics' page on the WordPress Support Forum. The page has a dark header with navigation links like '日本語', 'テーマ', 'プラグイン', 'ニュース', 'サポート', '概要', '参加・貢献', and 'このサイトについて'. A search bar is located below the header. The main content area is titled '解決済みのトピック' and contains a table of resolved topics. To the right of the table is a sidebar with filters for '人気のトピック', '返信がないトピック', 'サポート関連ではないトピック', '解決済みのトピック', '未解決のトピック', and 'すべてのトピック'. At the bottom right, there is a 'フィード' section with a link to '最近の投稿 (RSS)'.

トピック	参加者	返信	最新の投稿
✓「このサイトで重大なエラー発生しました」になるトピック作成者: m3koba 使い方全覧 内	2	3	5日、5時間前 ytsuyuzaki
✓巨大な「文化財愛護シンボルマーク」トピック作成者: kmat10090 使い方全覧 内	3	9	5日、17時間前 Yukinobu Asakawa
✓管理画面へログインできないトピック作成者: m3koba 使い方全覧 内	3	9	5日、22時間前 Setouchi Kotori
✓WordPress内部通信でエラーが発生しますトピック作成者: ndjhkhlsjg 使い方全覧 内	5	7	1日、5時間前 ndjhkhlsjg
✓何か(例えば@media)に加える方法についてトピック作成者: kmat10090 使い方全覧 内	2	3	1週、3日前 kmat10090
✓ポストIDがとびとびになるトピック作成者: こはんですよ 使い方全覧 内	4	8	6日、2時間前 ytsuyuzaki
✓WordPressを入手できない(404)トピック作成者: wpuser1319 バグ報告と提案 内	2	2	1週、5日前 Setouchi Kotori

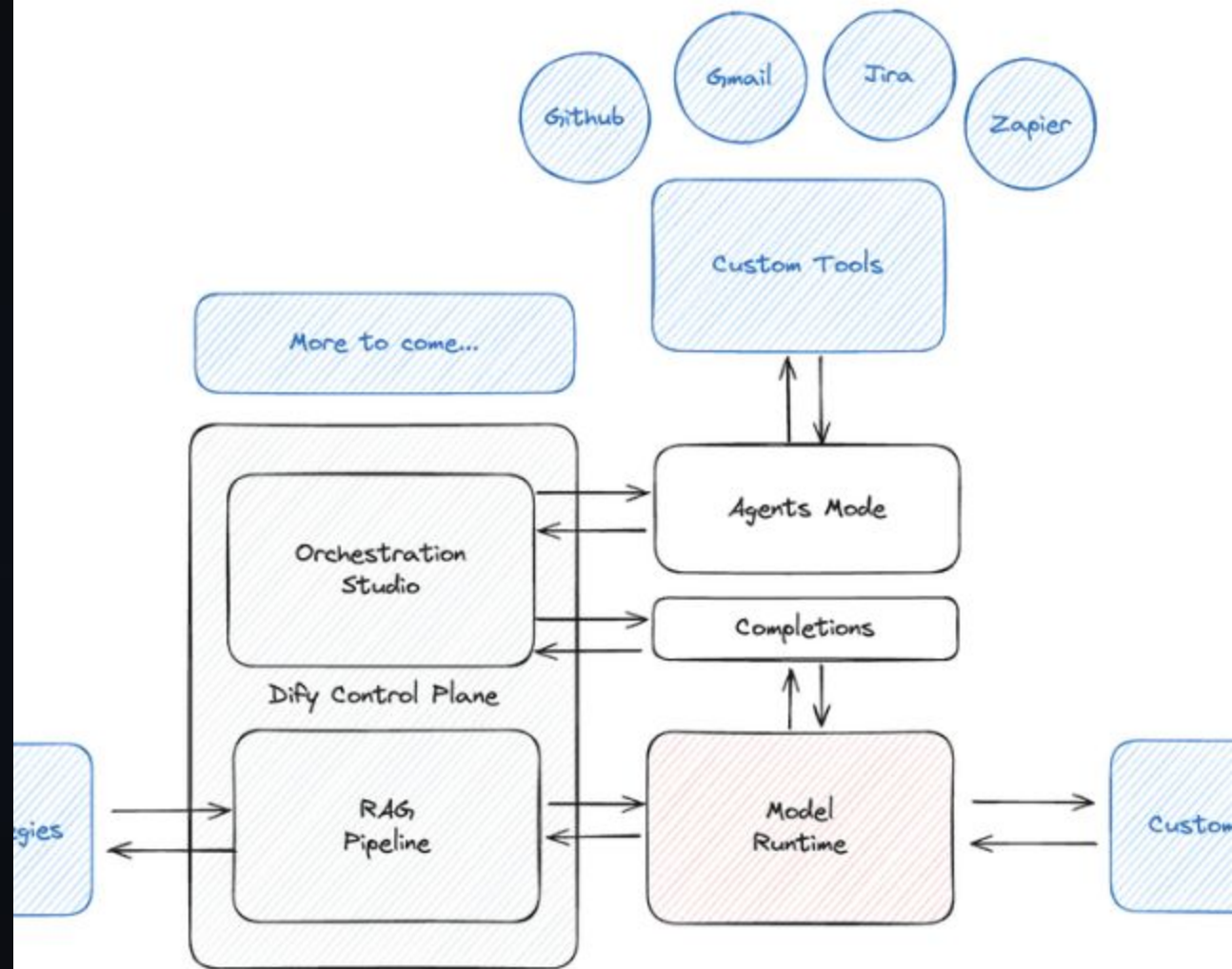
試してみた

試してみた

システム構成

- **Front:** [Dify](#) - Web操作とLLMと組み込みRAGの繋ぎ込みを管理。 - 今回はチャットボットを作成
- **LLM:** [Ollama](#) / [gpt-oss-20b](#) / [kun432/cl-nagoya-ruri-large](#) - 推論を実行するローカルエンジン。
- **Crawl:** [Node](#) / [Firecrawl](#) - WordPressフォーラムのURLを収集してLLMに取り込みやすいMarkdownに変換して Dify の RAG に取り込み

→ Gemini で見つけてきた関係ないそれっぽい構成図



試してみた

プロンプトは Web版のChatGPTで作成

- WordPressフォーラムのURLをNodeスクリプトで収集
- URLからFirecrawlでページ内容をMarkdownに変換
- MarkdownをDifyのナレッジ（RAG）に登録
- Difyでチャットボットを作成
- gpt-ossでRAGを踏まえての文章生成

The screenshot displays the Dify AI workspace interface for 'ytsuyuzaki's Workspace'. The main area is titled 'WordPress フォーラム' (WordPress Forum) and shows a workflow configuration for an 'オーケストレーション' (Orchestration) agent.

オーケストレーション (Orchestration) Section:

- プロンプト (Prompt):** The prompt is set to 'あなたは「WordPressフォーラム向けサポートアシスタント」です。回答は次のフローに従って行ってください：' (You are a 'WordPress Forum Support Assistant'. Please follow the following flow to answer:). It includes a step for 'ナレッジ検索（最優先）」 (Knowledge Search (Highest Priority)) and instructions to confirm the search results and provide relevant information.
- 変数 (Variables):** A variable is defined for the user's input, with instructions to use it in the prompt.
- コンテキスト (Context):** A context entry is shown for 'ja.wordpress.org/support/topic/' with a '高品質・ベクトル検索' (High Quality / Vector Search) option.
- メタデータフィルタ (Metadata Filter):** A filter is applied, currently set to '無効' (Disabled).

デバッグとプレビュー (Debug and Preview) Section:

The preview shows a chat interaction where the user asks: 'htaccessでwp-login.phpとwp-adminフォルダにIPアドレス制限をかけています。それでも不正ログインの攻撃が来るのはなぜでしょうか？' (I have set IP address restrictions for wp-login.php and wp-admin folders using htaccess. Why are there still attacks from unauthorized logins?). The system response explains that IP address restrictions are not enough and suggests checking the effectiveness of the settings and attack methods.

1. まずは設定が正しく適用されているか確認 (First, confirm if the settings are correctly applied):

確認項目 (Check Item)	具体例 (Specific Example)
.htaccess の場所 (Location of .htaccess)	ルートディレクトリ、ic_html/ など (Root directory, ic_html/, etc.)
FilesMatch の書式 (FilesMatch format)	FilesMatch "wp-login\.php" など (FilesMatch "wp-login\.php" etc.)
Require の書式 (Require format)	Require ip 192.168.1.1-192.168.1.100 など (Require ip 192.168.1.1-192.168.1.100 etc.)

At the bottom, there is a 'Bot と話す' (Talk to Bot) button and a '有効な機能' (Available Features) section.

出来たけども・・・

精度がいまいち。

RAGに登録したデータをちゃんと活用してくれない。

登録方法を意識していないのが原因かも？

事前登録のRAGをちゃんと整形したり、パラメータ調整がかなり重要だと感じました。

シンプルなローカルLLM単体での精度が重要であり、
使用している gpt-oss が初期のローカルLLMモデルに比べて真っ当な出力で使いやすいので、**無いよりかはあった方が便利。程度には使えます。**

権利関係に不安があるので一般公開は考えていません。

Q&A

ご清聴ありがとうございました。
ローカルAI構築に関するご質問をお受けしま
す。